

# OXIDE

株式会社オキサイド

2025年2月期第1四半期 決算補足説明資料

(6521 東証グロース)

2024年7月12日

Copyright: 2024 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

決算補足説明資料に基づいて、ご説明させていただきます。

## 2025年2月期第1四半期実績

OXIDE

■売上高、営業利益共に当初予想を下回りました。

(百万円)	FY25/2月期 1Q			FY25/2月期
	予想	実績	増減	通期予想
売上高	1,514	1,388	▲ 126	8,553
営業利益	▲ 270	▲ 406	▲ 135	202
(営業利益率)	▲17.8%	▲29.3%	-	2.4%
研究開発費	354	315	▲ 38	1,469
設備投資額	-	-	-	1,464
EBITDA*	▲ 16	▲ 144	▲ 128	1,259
(EBITDAマージン*)	▲1.1%	▲10.4%	-	14.7%

※ EBITDA：営業利益に償却費を加えた数値

まず最初に第1四半期の決算概要です。

売上高、営業利益共に当初予想を下回り未達となりました。

売上高は13億8,800万円、営業損失は4億600万円となりました。

## 2025年2月期第1四半期実績：差異分析

OXIDE

■ 売上高は、当初予想15億1,400万円対比1億2,600万円未達の13億8,800万円となりました。

半導体事業における、ファーストベンダー部材の合格品不足と、修理対応の増加による新規出荷数減が主要因です。

(百万円)	FY25/2月期 1Q			差異分析
	予想	実績	増減	
全社売上高	1,514	1,388	▲ 126	
半導体	749	599	▲ 149	・ ▲149 ファーストベンダー部材の合格品不足と修理対応の増加による新規出荷数減
ヘルスケア	188	229	41	
新領域	577	559	▲ 18	
売上総利益	541	380	▲ 160	・ ▲100 売上高未達、セカンドベンダー部材搭載製造に関連し一時的費用増加 ・ ▲38 研究開発リソース⇒製造へのシフト（製造への注力）他
研究開発費	354	315	▲ 38	・ ▲38 研究開発リソース⇒製造へのシフト（製造への注力）
販管費	457	471	14	
営業利益	▲ 270	▲ 406	▲ 135	

次に、第1四半期の予想と実績の差異についてご説明いたします。

売上高は、当初予想15億1,400万円対比1億2,600万円未達の13億8,800万円となりました。

売上高未達の主要因は、半導体事業における一部部材不具合問題の影響が、第1四半期まで継続したためです。具体的には、ファーストベンダー部材の合格品不足と、過去に出荷したファーストベンダー部材搭載品の修理対応増加により、新規出荷数が低水準となりました。

営業利益は、売上高未達や修理対応などにより、当初予想対比で1億3,500万円下振れとなりました。

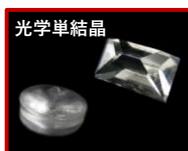
## 【半導体】1Q実績

OXIDE

■ 半導体事業の売上高は、当初予想7億4,900万円対比1億4,900万円未達の5億9,900万円となりました。

(百万円)	FY25/2月期 1Q			FY25/2月期
	予想	実績	増減	通期予想
売上高	749	599	▲ 149	4,425

半導体ウエハ欠陥検査装置に用いる当社の製品群



イメージ写真：  
半導体ウエハ欠陥検査装置



次に、事業ごとの状況をご説明いたします。

半導体事業の売上高は、当初予想7億4,900万円対比1億4,900万円未達の5億9,900万円となりました。

## 【半導体】受注高と受注残高

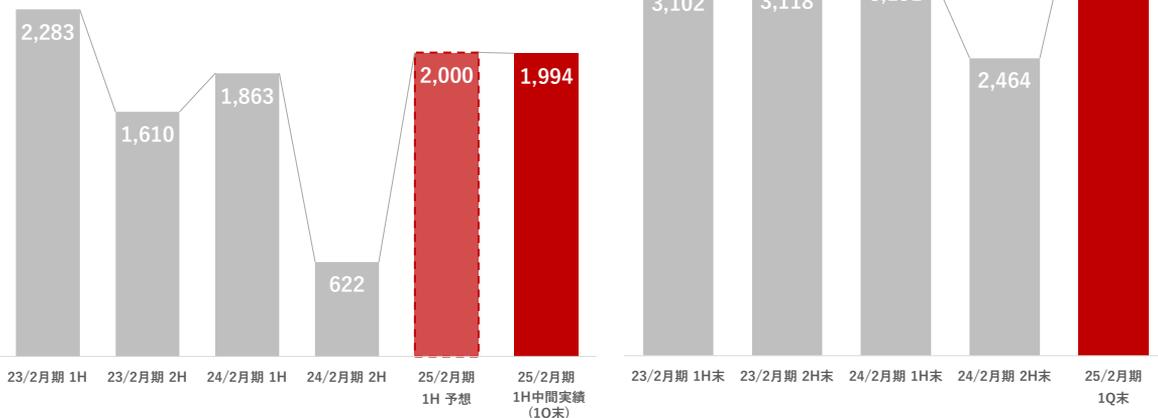
OXIDE

■ 受注高は、今期1Hの予想20億円に対して、1Q末時点の中間実績で19億9,400万円と堅調に推移しています。

■ 受注残高は、第1四半期末で38億5,900万円となりました。

受注高 (単位：百万円)

受注残高 (単位：百万円)



Copyright: 2024 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

5

受注高は、今期上半期での予想20億円に対して、第1四半期末の中間実績で19億9,400万円と堅調に推移しています。

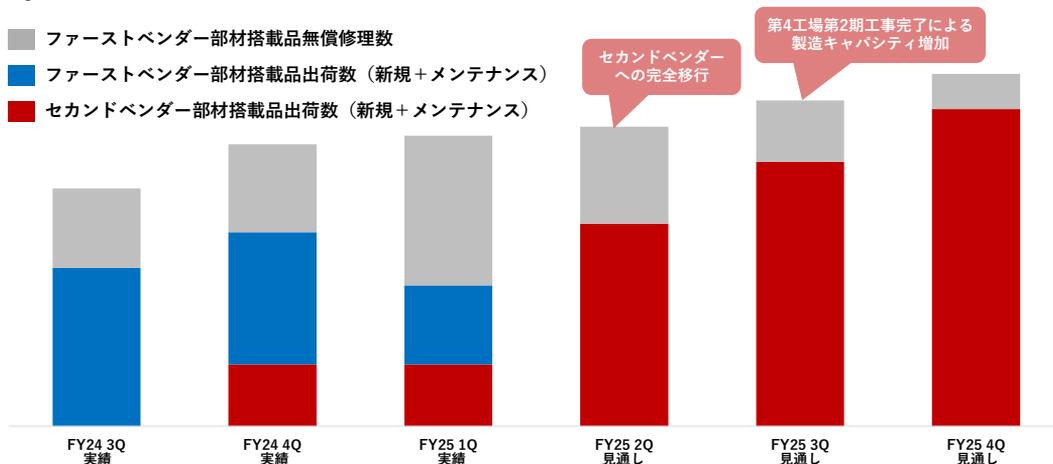
受注残高は、第1四半期末で38億5,900万円となりました。

## 【半導体】主力レーザー製品：今後の出荷見通し

OXIDE

- セカンドベンダー部材の入荷は堅調に推移し、歩留まりも100%を継続しています。2Qからセカンドベンダーへ完全移行する見通しです。
- 3Qから第4工場第2期工事完了により製造キャパシティが増加します。

- ファーストベンダー部材搭載品無償修理数
- ファーストベンダー部材搭載品出荷数（新規+メンテナンス）
- セカンドベンダー部材搭載品出荷数（新規+メンテナンス）



Copyright: 2024 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

6

主力レーザー製品の出荷見通しについてご説明いたします。

セカンドベンダー部材の入荷は堅調に推移し、歩留まりも100%を継続しています。第2四半期からセカンドベンダーへ完全移行する見通しです。

さらに、第3四半期から第4工場第2期工事完了により製造キャパシティが増加します。

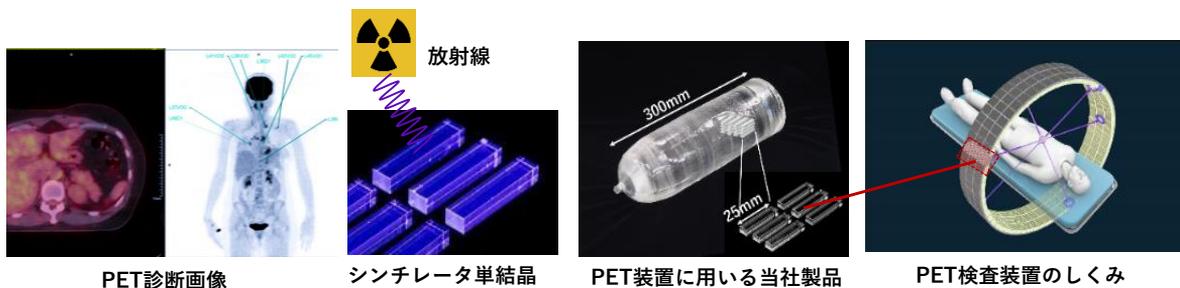
これらにより、先ほどお示しした受注残高への対応が可能になります。

## 【ヘルスケア】1Q実績

OXIDE

■ 1Qの実績は当初予想を若干上回りました。

(百万円)	FY25/2月期 1Q			FY25/2月期
	予想	実績	増減	通期予想
売上高	188	229	41	1,600



Copyright: 2024 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

7

続いて、ヘルスケア事業についてご説明いたします。

第1四半期の売上高は、一部需要が前倒しになり、当初予想1億8,800万円対比4,100万円増の2億2,900万円となりました。

前期から計上が始まったがん診断PET装置での新規顧客向けの販売は、今期の第2四半期以降売上への寄与が見込まれます。

## 【新領域】1Q実績

■ 1Qの実績は当初予想を若干下回りました。

(百万円)	FY25/2月期 1Q			FY25/2月期
	予想	実績	増減	通期予想
売上高	577	559	▲ 18	2,527

### 製品販売中の市場



Raicol

宇宙・防衛



Raicol

美容

### 中長期的な市場



OXD

パワー半導体



OXD

LiDAR, 5G



OXD

Raicol

量子



OXD

Raicol

エネルギー

次に、新領域事業についてご説明いたします。

第1四半期の売上高は、当初予想5億7,700万円対比1,800万円未達の5億5,900万円となりました。

このうち、第1四半期のRaicol社実績は当初予想より若干増加しました。

ただし、イスラエル情勢は地政学的リスクがあり、引き続き注視してまいります。



# OXIDE

<https://www.opt-oxide.com>

## ディスクレイマー

本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。  
本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の想定及び所信に基づく見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。

実際の業績に影響を与えるリスクや経済動向、業界需要などの不確定要因を含んでいます。

当社の見込みと実際の業績は異なる場合があります。ご了承ください。

本資料に記載された金額は表示単位未満を切り捨て処理、比率は表示単位未満を四捨五入処理しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。